

科目名	情報処理	英語科目名	Information Processing
開講年度・学期	平成21年度・通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科2年
授業形態	講義	必修or選択	必修
単位数	2単位	単位種類	履修単位(60h)
担当教員	山下 進	居室(もしくは所属)	機械工学科棟3階
電話	0285-20-2210	E-mail	syama
授業の達成目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報に対するモラルとセキュリティを理解すること。 2. Windowsの基本操作ができること。 3. Wordを用いた文書作成およびExcelを用いた表計算ができること。 4. Power Pointを利用してプレゼンテーション用スライドが作成できること。 5. タグを用いたホームページ作成ができること。 6. 与えられた問題に対して、流れ図の作成およびC言語によるプログラミングができること。 			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標1～6、試験での関連問題について60%以上の成績で評価する。			
評価方法			
数回のレポート、4回の試験で評価する。			
授業内容			
1. オリエンテーション(HR)、ログオン、ログオフ、パスワードの変更(情報センター)			
2. タイピング練習(情報センター)			
3. 情報モラルと情報セキュリティ(1):著作権と個人情報、インターネットの有効利用(HR)			
4. 情報モラルと情報セキュリティ(2):コンピュータと犯罪、情報化社会の光と影(HR)			
5. 情報処理システム:ハードウェアとソフトウェア、情報のデータ化、プログラミング言語(HR)			
6. Word入門(1):簡単な文書作成(情報センター)			
7. Word入門(2):図形と特殊効果文字(情報センター)			
8. Word入門(3):表と罫線、数式の作成(情報センター)			
(前期中間試験)(HR)			
9. 前期中間試験解説、Excel入門(1):表計算の基礎(情報センター)			
10. Excel入門(2):グラフの作成(情報センター)			
11. Excel入門(3):相対参照と絶対参照、補助教材プリント(情報センター)			
12. Excel実践(1):補助教材プリント(情報センター)			
13. Excel実践(2):補助教材プリント(情報センター)			
14. Power Pointによるスライド作成(1):スライド作成練習(情報センター)			
15. Power Pointによるスライド作成(2):自己紹介スライド作成(情報センター)			
(前期期末試験)(情報センター)			
16. 前期期末試験解説、ホームページの作成(1):HTMLでの記述、タグの説明(情報センター)			
17. ホームページの作成(2):テキストの装飾、表の作成(情報センター)			
18. ホームページの作成(3):リンク、イメージの貼り付け(情報センター)			
19. C言語によるプログラミング(1):プログラム作成から実行までのプロセス、流れ図の作成方法(HR)			
20. C言語によるプログラミング(2):プログラムの基礎(main関数、ヘッダファイル、プログラムの構成)(情報センター)			
21. C言語によるプログラミング(3):プログラムの基礎(入出力)(情報センター)			
22. C言語によるプログラミング(4):プログラムの基礎(四則演算)(情報センター)			
23. C言語によるプログラミング(5):プログラムの基礎(選択処理)(情報センター)			
(後期中間試験)(HR)			
24. 後期中間試験解説、C言語によるプログラミング(6):(選択処理)(情報センター)			
25. C言語によるプログラミング(7):プログラムの基礎(反復処理)(情報センター)			
26. C言語によるプログラミング(8):プログラムの基礎(反復処理)(情報センター)			
27. C言語によるプログラミング(9):プログラムの基礎(配列)(情報センター)			
28. C言語によるプログラミング(10):プログラムの基礎(配列)(情報センター)			
29. C言語によるプログラミング(11):プログラムの基礎(配列)(情報センター)			
30. C言語によるプログラミング(12):プログラムの基礎(総合演習)(情報センター)			
(後期期末試験)(HR)			
キーワード	情報リテラシー、プレゼンテーション、ホームページ、流れ図、プログラミング		
教科書	杉江・吉田:「パソコンの実践学習」、培風館 内山・河野他:「学生のためのC」、東京電機大学出版局		
参考書	特に指定しない		
小山高専の教育方針①～⑥との対応	② ⑤		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
JABEE基準1の(1)との関係			
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目			
現学年の関連科目			
次年度以降の関連科目			
数値解析、輪講、卒業研究、機械工学実験			
連絡事項			
インターネット上に授業のページがあり、試験の範囲やプログラム例などが閲覧できるようにしてあるので、適宜見るようにすること。(172.16.4.100)			
シラバス作成年月日	平成21年2月15日		